

# 豊中らしさを創る 無所属 豊中市議会議員

# 温故創新

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

## まつおかあきみち 松岡信道と、豊中新時代へ！



54号です。コロナ禍で議員の活動も支障をきたしていますが、しっかりと頑張ります。

市民のみなさんとスクラム、旧態依然としたしがらみにタックル、温故創新でトライ！を合言葉にゴールに向かって走ります。

### 大河ドラマのロケ地を

49号でも取り上げましたが、(温故創新のバックナンバーはホームページからご覧いただけます。)豊中市は承久の乱(1221年)発端の地として知られています。後鳥羽上皇の所領であった椋橋庄(現在の庄本町周辺一帯)に鎌倉幕府の執権であった北条義時が地頭を配置したことに端を発しています。

#### 「鎌倉殿の13人」制作発表

NHKによると、北条義時を俳優の小栗旬さんが主演する大河ドラマを2022年に放送するそうです。

豊中市には「椋橋」の名称は神社や橋など、わずかに残るだけですが、府や市の支援を得て、椋橋総社では「承久の乱八百年祭」が予定されており、由緒書の整備をされるそうです。

#### フィルムコミッション

朝のNHK連続テレビ小説「てっぺん」をはじめ、映画・ドラマ・CMでも豊中市はロケ地に選ばれています。こうしたロケ地をPRしていくこと、またロケ地として誘致をするのが、フィルムコミッションです。他の自治体では観光協会等が担っており、豊中市にも設置する提案を行ってきました。時宜をとらえて大河ドラマのロケ地を誘致したいです。

#### 江戸時代の椋橋庄

後世の椋橋庄は、赤穂藩士で有名な萱野三平の父親が代官を務めました。

### 水素自動車を公用車に

地球温暖化防止の観点から、脱炭素社会への取り組みが注目されるようになりましたが、公用車への水素自動車導入を提案しました。水素自動車はホンダとトヨタが生産していますが、ホンダのクラリティはリース専用、トヨタのミライは購入できます。

#### 究極のエコカー

汚い空気を取り込んで、きれいな空気と水のみを排出する水素自動車は、まさに走る空気清浄器です。また、燃料を満タンにするのに一回5千円程度で、新型ミライの走行距離は850kmだそうです。

#### 空港にある水素ステーション

大阪の北摂では唯一の水素ステーションが空港に整備されました。公用車が豊中市内しか走行しないことを考えても導入することは脱炭素社会のPRに資すると考えます。定価は高額ですが、補助金がつくことに加え、取得後の税制優遇も用意されています。

#### 持続可能な社会の実現

水素ステーションの整備には億単位の経費がかかるそうですが、有限の地下資源ではなく、無限に製造できるエネルギー源に切り替えていくことが持続可能な社会の実現に繋がっていきます。豊中市が公用車を整備するだけでなく、水素自動車購入の助成金なども検討していくべきと考えています。

### 放置されたままの市史

#### 新修豊中市史編さん

十四年前の初当選の頃、豊中市は財政非常事態宣言下でした。その当時に採算性のない事業として批判したのが市史の編さんでした。四半世紀もの時間をかけて、総額9億5千万円を投じてきました。全十一巻が完成した時から事業検証のため読み始めましたが、今となっては、豊中市の歴史を学ぶのにこの上ない教科書と言えます。

#### 活用できていない現実

残念なことは「つくる」ことが目的となつて、「つかう」ことがまったくできていません。販売は一万二千冊で売上は約2千5百万円です。不採算も過ぎますので、ふるさと納税の返礼品にしたり、学校の教材にしたり、採用試験や昇進試験の問題にするなど、在庫をなくすこと、活用することを求めています。

#### 豊中の水の歴史

弘法大師の逸話が残る北谷戸など、豊中は地下水に恵まれてきた歴史が記録されています。現在の市立豊中病院は水道水を使わず、すべて良質な地下水を利用しています。なんと病院利用分を除いても500mlボトルに換算して毎日400万本分の水量を取水できます。飲料水として商品化して販売すれば、備蓄水を購入する必要もなくなり、大きな財源になると考えます。

動画による情報配信をはじめます。ホームページ(<http://matsuoka-akimichi.net>)より、akimiChannelをご覧ください。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は [office@matsuoka-akimichi.net](mailto:office@matsuoka-akimichi.net) までお知らせください。

# とよなか創政記

## 「コロナと財政、豊中まつり」

豊中市の財政調整基金（自由に使える貯金）はかつて108億円ありましたが、阪神大震災の復興に六年間で99億円を取崩し、その後は残高900万円まで減少しました。豊中市の資金繰りは逼迫し、会計処理は大阪府から不適切と指摘され、マスコミにも取り上げられ、銀行借入を行って是正しました。初当選以来、徹底的な財政再建に取り組み、約12年をかけてコロナ前までに60億円まで積み立ててきました。

財政調整基金の中核市平均が100億円であることをふまえ、それを目標に積み立てるべき矢先でのコロナ禍でした。コロナ対策に国や府の補助金のみならず、基金取り崩しによる市独自の対策を講ずることができましたので、財政非常事態を脱していたことが不幸中の幸いであったと思います。

しかし、「コロナ対策に36億円を取崩したものの、国や府と重複したムダやムラのある施策も散見されました。いつ震災が起ころるか予見できないなか、コロナ対策にどれだけ取り崩すか価値観は様々あると思いますが、クラスター対策や感染予防にはお金をつかうべきと考えています。しかし、バラマキはやめて、削減できる通常の予算は切り詰めていく必要があると思います。

twitter(matsuokaakimich)に加え、facebook、Instagramでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

切り詰めるべき最大の標的となったのが豊中まつりです。豊中まつりは市内最大のお祭りであり、多くのボランティアのみなさんの協力により、約1500万円の税金と約1500万円の協賛金や出店料収入などをあわせて、約3000万円で開催しています。

しかしながら、私はこれまでも豊中まつりのあり方に問題点を指摘してきました。なぜなら、豊中市から豊中まつり実行委員会へ負担している税金1500万円には根拠がなく、さらに実行委員会の事務局業務はNPO法人へと再委託されています。また、豊中市と当該NPO法人は随意契約の温床とも言える条例に基づくパートナーシップ協定を締結して、雇用対策として1千2百万円の交付金も受給したため、市との関係が複雑化していました。その後は当該協定を解除するなどの改善を図ってきたところです。

コロナ禍において豊中まつりが残念ながら中止になったことは周知の事実ですが、「WEB豊中まつり」として、まったく異なる形で開催されました。さらにその予算は減額されることもありませんでした。協賛金が集まらないことを理由に税金を満額受け取って、WEBで開催するという事態になり、議会では問題視する声も大きくなりました。他の自治体の例を見ても、祭りをWEBで開催するというのは珍しく、見方によつてはそれだけ熱意をもつて豊中まつりに関わってくださる方が多いとも言えます。しかしながら、WEBで実施した他市事例においては、予算の減額や支出項目の変更などを行い、説明責任を果たされています。

温故創新を受け取ってください。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

豊中市の場合は、当初予算では例年どおりの豊中まつりとして説明されたにも関わらず、まるで聖域のように減額せず、パートナーシップ協定の再締結も明らかになり、疑惑の目で見られるようになったことは、行政の問題です。市の資料のみならず、当該NPO法人の資料を精査すると、豊中まつりで発生する大量のゴミ処理費なども委託費には含まれていることが明らかになりました。

WEB豊中まつりでは、当然ながらゴミは発生せず、ゴミ処理費が必要ないことは明らかで、予算どおりの支出がありえないことは誰の目にも明らかです。

豊中まつりはコロナ後も豊中市内最大のお祭りとして開催されていく必要があります。そのためにも不明瞭な支出には説明責任が求められます。決算を見なくてはわかりませんが、減額されなかった予算に対して、「ゴミ処理費など必要な費用は当然に返還されるべきです。またWEBで開催した費用対効果の検証も必要です。」

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

氏名(匿名可)と連絡先をお伝えください。

TEL: 090-5675-4980

FAX: 06-6871-0775

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

〒560-0084 豊中新千里南町 2-7-12-201

※せっかくご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしやいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。

※松岡あきみち後援会として編集、発行しており、お問い合わせは上記までお願いいたします。なお頒布にあたっては、みなさまのご厚志を利用させていただきます。

### 【お知らせ&お願い】

- ボランティアに注ぐ時間が減っています。ボランティアをしてくださる市民のみなさんには、心から感謝しております。ボランティアから多くのことを学びましたので、今後もできるかぎり継続していきたいですし、ボランティア目線を忘れないよう心がけています。ご迷惑おかけします、申し訳ございません。
- 松岡のミカタになってくださる方をお願いしております。左記まで氏名と連絡先をお知らせください。
- 活動経費として、皆様からのカンパをいただければ幸いです。ビール1杯、スイーツ1皿分で結構です、ご支援よろしく申し上げます。
- お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストへ「温故創新」を配布して下さるボランティアの方を募集しています。
- これまでの職歴を活かし、不動産売買、住宅ローン、リフォーム、生命保険、損害保険のご相談があれば、承ります。

### 【略歴】

しんでん幼稚園  
市立南丘小学校  
市立第九中学校  
府立北野高校  
同志社大学法学部政治学科  
大阪府信連(JAバンク大阪)

### 【議員歴】

2007年 2,971票 24位当選  
2011年 5,457票 2位当選  
2015年 6,024票 5位当選  
2018年 市長選挙 落選  
2019年 8,379票 3位当選  
ボランティア: 豊中ラグビースクール、豊中 BBS 会、豊中青年会議所、少年野球連盟サンマテオ交流親善使節 他

